

小規模保育施設の整備について

1 経過

第2期苫小牧市子ども・子育て支援事業計画では、3歳未満児（3号認定）に対する保育の確保方策の1つとして「小規模保育施設」の整備を進めてきた。

小規模保育施設の整備状況

(単位：か所)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計画数	9	11	12	13	15
実績数	9	11	12	13	14
差	0	0	0	0	<u>△1</u>

令和5年度 6月 2園の整備を予定し、事業者公募 → 1園採択
 " 9月 1園の再公募を実施 → 不採択
 令和6年度 4月 再々公募を実施 → 応募なし

2 今後の対応

(1) 現況

- 将来の出生数の減少や人材確保の懸念
 - 幼稚園から認定こども園への移行の進行
 - 物価及び建設費用の高騰
- **新規参入に消極的と判断**

(2) 対応策

- 第2期事業計画期間に予定されていた整備は当面の間、凍結する
- 第3期事業計画では現行の教育・保育施設により確保方策を講じることを基本とする
- 今後の保育動向を注視し、第3期事業計画中間見直し（令和9年度）時に、あらためて施設整備の必要性を判断する